

ダム本体建設工事で転流を行いました。

川上ダム本体建設工事では、4月4日、前深瀬川の流れを仮排水路トンネル（延長276.5m、平成23年1月完成）に迂回させる「転流」を行いました。

その後、延長約280mの河川内に取残されたオオサンショウウオや魚等を保護するため、4月4日から7日にかけて、有識者、ダム建設所職員、ダム本体建設工事JV関係者、伊賀川漁業協同組合、環境調査員により捕獲・移転作業を行いました。

今後、施工中の上下流の仮締切りを9月までに完成させ、10月からはダム本体の基礎岩盤となる堅硬な岩盤まで掘り下げる「基礎掘削」を開始する予定です。



転流前の状況



締切り作業状況



まもなく流れが仮排水トンネルに到達



魚等の捕獲作業